

平成29年11月23日

熊谷学園 2-3 期 南京玉すだれクラブ(83回公演)報告

29.11.22 介護老人福祉施設 本庄ナーシングホーム 本庄市小島

今日は初めて伺う施設です。そして旧本庄市内の施設も初めてです。午後2時からの開演という事で、根岸さんを除く4人は1時30分に現地に集合しました。玄関に入り挨拶の後、2階に案内され今日の会場を横目に見て部屋に案内されました。ホールには入所者の方60人程と職員の方15人が既に待機していました。入所者の方々もとても元気そうで、大きな拍手の中開演を5分前の早めに始まりました。

横堀さんから紹介を受けたあと、以後マイクを渡され演技を進めました。

最初は舩田さんの「南京玉すだれ」です。何時も通りマイク無しで、舩田さんの切れのある口上の声で口唄と共に「玉すだれ」の演技が始まりました。会場からは沢山の拍手が聞かれ、次々に変化する「玉すだれ」の形に時には「お～」という驚きの声があちこちから聞かれました。次に自己紹介と「玉すだれ」の動きをトークしました。「我々小さい時、お母さんがくすだれで太巻き寿司をつくってくれました。その中に何が入っていましたか？」という問いに、「きゅうり」、「かんぴょう」、「卵やき」・・・など多くの答えが返ってきました。「サザエさん体操」では10人の職員の方が参加してくれ、2回目は元気な入所者の方も前で舞ってくれました。最後に「きよしのズンドコ節」では「きよし」と叫ぶ箇所では元気な声が聞かれました。職員の方からは「アンコールを忘れてしまいました。今度また来て下さい。」という嬉しい言葉を戴き、入所者の方々に手を振り40分の公演が終わりました。





